

Rotary 

国際ロータリー  
第2620地区

# 御殿場 ロータリー クラブ 週報



御殿場  
ロータリークラブ  
モバイルサイト

<https://www.gotemba-rc.gr.jp/>

## 第2817回 例会プログラム

- 例会場／東山荘講堂 ●開会点鐘／12:30
- 国歌斉唱 ●ロータリーソング／四つのテスト
- 内容／新会員卓話 林 泰博君

## 会員慶事

- 会員誕生日／3月5日 勝間田太住君  
3月8日 秋田悦夫君
- 夫人誕生日／芹澤隆博君 ご夫人 富美枝様
- 皆出席／2月25日 長田富夫君(ロータリー歴16年)

## 2/19の出席報告

会員数	出席計算に 用いた会員数	出席者数	暫定出席率	前々回の 確定出席率
53名	48名	42名	87.50%	100%

### 欠席者(6名)

神谷高義君 柏原大地君 勝亦敦志君  
勝又 淳君 高橋隆造君 田代明人君  
※やむを得ず欠席される方は、午前9時50分までにご連絡下さい。

## 会長挨拶

豊山 篤



2月14日土曜日に、2025～26年度 国際ロータリー第2620地区 静岡第2グループ INTERCITY MEETINGが開催されました。御殿場ロータリークラブからは29名のメンバーが参加しました。大変お疲れさまでした。

ミーティングの内容としては例年通りに行われましたが、その中で新入会員がクラブごとにひとりひとり紹介され、御殿場ロータリークラブからも、永木栄太君、林 泰博君、鬼形慎太郎君の3名の名前がしっかりと読み上げられました。個人的にはIMのメニューの中で、特にこの新会員の紹介がなぜかうれしいです。

圧巻だったのは沼津北ロータリークラブの新入会員が18名を数えたことでした。それぞれのクラブにはそれぞれのやり方があり、単純に比較してうらやんでも意味が無いことはわかりますが、やはり少なからず参考になることはあると思います。今度改めて、沼津北ロータリークラブの内野会長に話を聞いてみたいです。

記念講演としては、米山梅吉記念館副理事長の多田幸雄様(東京ロータリークラブ)のお話を拝聴しました。「ブーカとウーダの時代」というテーマで、改めて米山

梅吉翁の業績から始まり現代のテーマにつながる講演でした。難しい話ではありましたが、それをとてもわかりやすくお話しされました。

懇親会の中での沼津ウインドアンサンブルによるミニコンサートも、大変聞き応えのある吹奏楽で、盛んにアンコールのかけ声が出ていました。

地区大会の懇親会(今年度は異色でしたが)も盛り上がりませんが、IMの懇親会は身近なクラブのメンバーなので、より楽しみが大きいです。

さて、今年度のテーマとして「多様性」を掲げさせていただき、折に触れ、そのひとつとして女性メンバーの入会についてお話して参りました。

この度現実として、御殿場ロータリークラブとしては初めての女性の入会希望をいただき、理事会において入会に向けての審査・手続きに入りました。本年度理事会としては、このことを御殿場ロータリークラブの大きなステップアップとして捉え、今までと同様に慎重に進めていくことを合意しました。

入会の実現の可否はこれからの手続きによりますが、これをひとつの機会として、最近多少の形骸化が感じられるスポンサーと新入会員の関係性について、見つめ直すことも必要ではないでしょうか。御殿場ロータリークラブ全体のこととして、会員皆様で協力していけたら、と思います。よろしくお願いいたします。



会長挨拶はこちら

## 2/19のスマイル

- 米寿のお祝いをありがとうございました。卒寿を目指してがんばります。  
**ビッグスマイル** 山口幸男君
- また、気球ネタで静岡新聞に掲載されました。  
齋藤 衛君

## 2/5のメーキャップ

- 10月23日 フードドライブ 瀬戸正人君
- 11月1日 オープンハウス 永木栄太君
- 2月4日 北海道Eクラブ 神谷高義君
- 2月9日 北海道Eクラブ 齊藤礼志君
- 2月18日 北海道Eクラブ 石川又英君
- 2月18日 北海道Eクラブ 柏原大地君



よいことのために  
手を取りあおう

次回  
3月12日の  
例会

★東山荘講堂 ★12:30  
★ウーブン・シティ  
職業奉仕委員会

YMCAの国際協力活動

—ロータリークラブ 平和構築と紛争予防月間によせて—



YMCA東山荘  
杉野歌子様

1. YMCAについて

YMCAは 1844 年、産業革命下のイギリス・ロンドンで、青少年の心豊かな成長を願って創られました。創立者のジョージ・ウィリアムズが 10 名のキリスト教信仰をもつ青年とともに設立しました。今では世界 120 の国と地域に拡がり、約 6,500 万人が活動する世界最大規模の青少年団体です。

日本では 1880 (明治 13) 年に東京で設立されました。現在は全国の各都市にある 34 の都市 YMCA と、大学の中にある 35 の学生 YMCA で、約 14 万人が活動しています。この間、多様な分野でパイオニアとなる働きを全国各地で展開してきました。たとえばバスケットボールやバレーボールはアメリカの YMCA が産み出したスポーツです。日本で室内温水プールや英会話教室などを始めたのも YMCA が最初でした。

多様化する社会のなかで YMCA がこれからも必要とされ、多くの方々に選ばれる存在となるために、日本の YMCA では「みつかる。つながる。よくなっていく。」をブランドスローガンとして、職業教育・専門学校、語学、ウェルネス・健康教育、キャンプ、保育・子育て支援、国際活動など、幅広く事業展開しています。

そして世界では、すべての人びとにとってより良い社会となる働きを強めるために、「Vision2030」という共通の目標を持って、社会課題の解決に取り組んでいます。

2. YMCAの平和を育む活動

YMCAは世界120の国と地域にあります。各国・地域にはさまざまな歴史、社会背景があるので内容はそれぞれに異なりますが、平和を育む活動はどのYMCAでも取り組まれており、一人ひとりのいのちが尊重され、公正な世界を創るという、同じ使命をもって活動しています。

日本は世界で唯一の被爆国である一方で、第二次世界大戦においてアジア・太平洋地域の国・地域に対しては加害国であったという事実があります。日本のYMCAは

この両面をしっかりと認識して平和を育む活動を行うことを、とても大切にしています。韓国や中国、東南アジアのYMCAと日本のYMCAは、現在は盛んに交流が行われていますが、その背景にある史実を正しく認識し、謙虚さをもってともに活動していくことが、日本のYMCAにつながる私たちには必要な姿勢と考えます。

3. 紛争下にあるYMCAの働き—パレスチナ—

イスラエルとパレスチナには3つのYMCAがあります。2023年10月7日以降の軍事衝突ではYMCAの関係者にも犠牲が出てしまいました。日本でも大きく報道されましたが、ガザへの攻撃が非常に激しいもので、ガザYMCAもその影響や被害が大きく、一時はガザYMCAの関係者と連絡がしばらく取れなくなりました。

昨年の夏、東エルサレムYMCAの代表が来日し、パレスチナで起こっていること、また私たちにできることは何かを話していただきました。今回ガザで起こった紛争は、エルサレムとヨルダン川西岸地区に住むすべてのパレスチナ人にとって恐怖でしかなく、長く紛争を経験してきたなかでこれほどまでに悲惨な日々はなかったと語っていました。ガザとも物理的な往来ができなくなったことも非常に大きな出来事だったと言っていました。イスラエル軍によって移動の制限や監視がされ、暴力が激化し、社会で弱い立場にある女性や小さな子どもを含む数千人が犠牲になるということは、YMCAの関係者やプログラムにも影響が及びました。同時にそれは、YMCAの働きがこれまで以上に重要になったということでもあります。子どもや若者が激化する攻撃や政治的圧力から解放され、自由に過ごせる安全な場所が必要となり、その場所を提供しています。

残念ながらYMCAには停戦へ導くための力はあまり持っていないため、現地の関係者も、また停戦を求める私たちも、とてももどかしい思いをしています。しかし現地の代表は、自分たちのことを忘れないでほしい、停戦のために祈ってほしいといつも訴えてきます。紛争の恐怖と不安の中にあっても情熱を持って現地の人びとのために働いているYMCAの仲間のことをいつも忘れずに、あきらめずに祈り続け、遠く離れている日本からもできることをこれからも続けていきたいと思えます。



司会  
瀬戸正人君



出席報告  
永木栄太君



ソングリーダー  
大胡田明寿君



会員誕生日&米寿お祝い  
山口幸男君  
会員誕生日  
稲葉博之君

Rotary 国際ロータリー第2620地区

御殿場ロータリークラブ

○例会日/木曜日  
○例会場・事務局/YMCA 東山荘  
静岡県御殿場市東山1052  
電話/0550-83-1133 FAX/0550-83-1138  
https://www.gotemba-rc.gr.jp/

会 長 ○ 豊 山 篤  
幹 事 ○ 勝 又 厚  
会報委員長 ○ 勝 又 淳